

企業と協働した防災教育を実施します

市内唯一の義務教育学校である青和学園は、地域とともにあるコミュニティ・スクールであり、日頃からSDGsと関連付けた総合的な学習の時間などで、地域と協働した授業を行っています。

近年、全国的に自然災害が頻発し、被害も深刻化しており、令和元年東日本台風では、津久井地域でも甚大な被害が発生しました。

このたび、学園生が、地域の特徴を知り防災意識を高めるとともに、防災の面でも地域に貢献できないか等を考えるきっかけとなるよう、企業と協働した防災教育を実施します。

1. 開催日時 令和4年3月10日（木）13:35～15:10
2. 開催場所 相模原市立青和学園 前期課程校舎 6年生教室
（緑区青野原1250-1）
3. 参加児童 青和学園6年生（5名）
4. 授業内容

東京カートグラフィック株式会社が、青根・青野原地域に絞って作成したオリジナルの地形図を表したプレートを教材として活用します。ゲームを通して、地震、土石流、洪水などの災害が起こりやすい場所を予想し、その特徴を理解して、地域の防災について学びます。

5. 取材について

取材を希望される場合は、新型コロナウイルス対策で人数を把握したいため、事前に下記連絡先までご連絡ください。

*東京カートグラフィック株式会社

官公庁や企業に向けたオリジナル地図の作成や、地理空間情報システム(GIS)の構築、測量・調査、地図をモチーフにした文房具や雑貨の販売など、地理空間情報ビジネスを手掛けています。

連絡先 相模原市立青和学園
副校長 坂本実、川邊亮子
042(787)0014